

令和4年度 第2回美馬市防災会議 議事概要

開催日時	令和5年3月16日(木)	13時50分から15時45分まで
開催場所	穴吹農村環境改善センター	
会議次第	<p>1. 開 会</p> <p>2. 会長挨拶（加美市長）</p> <p>3. 委員紹介</p> <p>4. 説明事項</p> <p> 令和4年度第1回防災会議において各委員から頂いたご意見に対する措置状況について</p> <p>5. 審議事項</p> <p> （1）美馬市地域防災計画の一部改正について</p> <p> （2）美馬市水防計画の一部改正について</p> <p>6. 防災会議参加機関からの情報提供</p> <p> （1）徳島河川国道事務所 （2）徳島地方気象台 （3）徳島県西部総合県民局</p> <p> （4）美馬市</p> <p>7. 閉 会</p>	
出席委員	委員 33 人中 （本人出席：25 人、代理出席：5 人、欠席 3 人）	
事務局	危機管理課長 尾形克人 防災対策監 中山博之 課長補佐 安達貴志、 主任 梶谷 勇斗	
開会	（事務局） 進行 尾形危機管理課長	
市長挨拶	<p>（市長）</p> <p> 本日は、年度末の大変ご多忙のところ、「令和4年度第2回美馬市防災会議」にご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p> また、委員の皆様方には、それぞれのお立場で、安全・安心な地域社会実現のため、ご尽力を賜っておりますこと対しまして、厚くお礼申し上げる次第でございます。</p> <p> さて、東日本大震災の発生から12年が経過をいたしました。が、応急仮設住宅に入居されている方を含め、約3万人の方が今なお避難されている状況でございます。被災者の生活再建に向けた支援、復興に向けた取組が継続されております。</p> <p> また、先月6日には、トルコ南部を震源とする大地震が発生し、隣国シリアを含め、約5万2千人を超える方々が犠牲になるなど、大きな被害が発生をいたしております。</p> <p> 美馬市におきましても、「南海トラフ大地震」などの大規模災害から、市民の皆様様の「生命」と「財産」を守るために、災害予防、応急対策、復旧・復興など、各</p>	

	<p>段階における「防災・減災」の重要性を、改めて認識をしているところでございます。</p> <p>現在、本市では、大規模災害発生時に国や県などからの支援物資を一旦集積し、各避難所などへ配送するための拠点を整備しておりまして、6月末の完成に向け、工事を進めております。</p> <p>また、在宅避難されている方にも、気兼ねなく支援物資にアクセスしていただけるよう、市内4か所に順次、「物資供給拠点」を整備することとしております。</p> <p>一方、来週22日には、本市の「業務継続計画」の改定に向け、災害対策本部の各班が取り組むべき応急対策について検討、調整を行う訓練を計画しておりますほか、指定避難所ごとに実施している「避難所検証訓練」につきましても、これまでに「12か所」で完了しており、「避難所開設・運営リーダー養成研修」や「シェイクアウト訓練」などを含め、「自助」、「共助」、「公助」において、効果的な訓練に取り組んでいるところでございます。</p> <p>しかしながら、いざ大規模災害が発生をいたしますと、本市だけでなく、本日お集まりいただいた関係機関との連携強化が不可欠であり、「地域防災計画」と「水防計画」に基づく対策が重要となってまいります。</p> <p>本日の会議では、国の「防災基本計画」や、県の「地域防災計画」の改定に伴う、本市の「地域防災計画」及び「水防計画」の一部改正について、御審議を賜りたいと存じます。</p> <p>どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>委員紹介</p>	<p>(事務局)</p> <p>出席委員を順次紹介、配付資料の確認</p>
<p>説明事項 令和4年度第1回 防災会議 において 各員から 頂いたご 意見等 に対する措 置状況</p>	<p>(事務局)</p> <p>中山防災対策監より「令和4年度第1回防災会議において各委員から頂いたご意見等に対する措置状況」の概要について説明。</p> <p>(市長)</p> <p>(不明な点、質問はないかを確認)</p> <p>災害ボランティアセンターについては、駐車場やアクセス路及びボランティアの受入れに関する調整方法等について、事務局から説明させていただきましたが、対応等につきまして、美馬市社会福祉協議会 大垣会長 様、何かご意見、またはご質問はございませんでしょうか。</p> <p>(美馬市社会福祉協議会 会長 大垣賢次郎 氏)</p> <p>前回の意見に対して、すばやい対応をしていただきましてありがとうございます</p>

<p>審議事項 (1)美馬市 地域防災 計画の一 部改正」に ついて</p>	<p>す。ボランティアセンターは、社会福祉協議会として取り組む訳でございますが、様々、不安な要素がございます。これからも協議いただきながら、万全な体制を取っていきたいと考えております。</p> <p>(市長)</p> <p>それでは、ボランティアの駐車場やアクセス路については、令和5年度内に実施できるよう調整をお願いいたします。</p> <p>続いて、災害用ドローンの相互理解を深めるための訓練等について、事務局から説明させていただきました。災害用ドローンの訓練等について、第15即応機動連隊火力支援中隊長 代理 小木曾 様、何かご意見、またはご質問はございませんでしょうか。</p> <p>(第15即応機動連隊火力支援中隊長 代理 小木曾 氏)</p> <p>昨年度は、訓練に参加させていただきありがとうございました。3月13日付けをもって、中隊長が異動いたしまして、新たな中隊長が上番しております。</p> <p>本来、市との共同訓練は、中隊単位で独自に訓練を調整することは、組織的に問題があるため、今後、連隊本部との調整をお願いし、美馬市との共同訓練には参加していきたいと思っております。</p> <p>また、令和5年度の訓練の日付につきましては、本日代理出席のため、すぐにはお答えできませんが、後日、調整をお願いします。</p> <p>(市長)</p> <p>事務局には、共同訓練や災害時の役割分担等について、調整を進めるようお願いいたします。</p> <p>日程4について、その他の委員のみなさまからはございませんでしょうか。ご質問がないようですので、日程5. 審議事項に進みます。</p> <p>審議事項1「美馬市地域防災計画の一部改正」につきまして、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局)</p> <p>中山防災対策監より「美馬市地域防災計画の一部改正」について説明。</p> <p>(市長)</p> <p>ただいま事務局から説明のありました内容につきまして、ご質問やご意見はございませんか。(徳島地方気象台 半場次長様から挙手あり。)</p>
--	---

(気象庁徳島地方気象台 次長 半場康哲 氏)

資料③P4 広域応援・受援体制についての記載でございますが、気象台でも災害が発生した場合や各市町が災害対策本部を設置した場合なども対策本部に職員を派遣し、救助、災害復旧をする機関に対して気象情報提供等の支援をするという体制を整えております。これまでも熊本の大水害の際には、全国から職員を選抜しまして、現場に派遣することもございましたので、気象庁防災対応支援チーム（略称 JETT）も加えていただければと思います。

(市長)

ご意見ありがとうございました。事務局から回答をお願いいたします。

(事務局)

受援等の箇所に書き加えさせていただきます。市町村にも派遣されるという理解でよろしいでしょうか。（了承あり。）それでは、気象庁防災対応支援チーム（略称 JETT）を加え改正させていただきます。

(市長)

それでは事務局の方で対応をお願いします。

その他の委員さんからは、ございませんでしょうか。（美馬市社会福祉協議会 大垣会長様から挙手あり。）

(美馬市社会福祉協議会 会長 大垣賢次郎氏)

資料③P17 偽ボランティア対策でお聞きしたいと思います。将来的には、統一的なデータベースが確立されることで悪質な活動を一定防ぐことにつながると思いますが、災害ボランティアセンターでは、氏名、住所、連絡先を含めた、活動者自身からの個人情報を提供いただくものでございまして、受付時の取扱いといたしまして、運転免許証やマイナンバーカード等の個人を特定できるものの提示は求めている状況です。

全国から集まる不特定多数の活動希望者の受入れにおいて、受入れの是非を確実に判断するという事は、非常に難しいと思っております。加えて、災害ボランティアセンターが全責任を持つということは、ボランティア活動中のトラブルやその補償等を担うことにつながる事になると思っておりますが、こういった面の市としての考えをお教え頂きたいと思っております。

<p>(2) 美馬市水防計画の一部改正について</p>	<p>(事務局)</p> <p>過去の災害では、被災者の方は、ボランティアセンターを通じず活動されるボランティアを一番不安に思ったと教訓として報告されています。ボランティアセンターを通じて、シールなどを貼り付けて活動をされていることが、市民に一定の安心感を与えることとなります。また、個人、団体を受付される際に、運転免許証等での確認はしていないということでありましたが、市民の不安感を取り除くためにも、できるだけ本人確認をしていただきたいと思います。今後、本人確認要領などのご検討をお願いいたします。</p> <p>災害ボランティアが受入れ判断をしていただく必要はありますが、その結果、起こったできごとの責任を災害ボランティアセンターに取っていただくということは考えておりません。</p> <p>災害ボランティアセンターは、市災害対策本部の要請に基づき、双方協議した上で設置することとなっておりますので、ボランティアの受入れ判断における責任は、当然ながら市の災害対策本部が負うということで理解しております。</p> <p>(市長)</p> <p>事務局の回答に対し、ご質問等ございませんでしょうか。</p> <p>(大垣委員の了承あり。)</p> <p>その他の委員さんも、ございませんでしょうか。</p> <p>それでは、審議事項1「美馬市地域防災計画の一部改正」につきまして、ご承認いただくことに御異議ございませんでしょうか。</p> <p>(委員より異議なしの声)</p>
	<p>「美馬市地域防災計画」の一部改定につきましては承認されました。適用開始は本日付けとさせていただきます。</p> <p>(市長)</p> <p>それでは、審議事項2につきまして、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(事務局)</p> <p>中山防災対策監より「美馬市水防計画の一部改正」について説明</p>

<p>防災会議 参加機関 からの情 報提供</p>	<p>(市長)</p> <p>(不明な点、質問はないかを確認) (委員から意見はなし)</p> <p>それでは、審議事項2「美馬市水防計画の一部改正」につきましては、ご承認いただくことに御異議ございませんでしょうか。</p> <p>(委員より異議なしの声)</p>
	<p>(市長)</p> <p>美馬市水防計画の一部改定については、承認されました。適用開始日は、本日までさせていただきます。</p> <p>これにて、本日の議事は全て終了しました。</p> <p>委員の皆様からは、審議事項全てをご承認いただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>それでは、ここからの進行につきましては、事務局にお返します。</p>
	<p>(事務局)</p> <p>日程6、防災会議参加機関からの情報提供につきまして、国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所様から情報提供をいただきたいと思います。</p> <p>(徳島河川国道事務所 河川調査課 林課長 様)</p> <p>「流域治水、吉野川総合水防演習」について説明</p>
	<p>(事務局)</p> <p>ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。</p>
	<p>(委員から意見はなし)</p>
	<p>(徳島地方气象台 半場次長 様)</p> <p>「キキクルの使い方 (映像)」について説明</p>
	<p>(事務局)</p> <p>ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。</p>
	<p>(委員から意見はなし)</p>

(事務局)

続きまして、徳島県西部総合県民局様から情報提供をいただきたいと思います。

(徳島県西部総合県民局 地域創生観光部 安西部長 様)

「徳島県西部総合県民局の取り組み」について説明

(事務局)

ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。

(委員から意見はなし)

(事務局)

続きまして、美馬市から情報提供をいたします。

「大規模災害発生時の物流（市の取り組み）」について説明

(事務局)

ただいまの説明につきまして、何かご質問等ございませんでしょうか。

(委員から意見はなし)

(事務局)

それでは、ご質問がないようですので、本日、ご承認いただきました美馬市地域防災計画及び美馬市水防計画については、事後の事務手続きを執り行わせていただきます。

今年度は、6月には、全面改定をご承認いただいたため、2回の防災会議を開催させていただきましたが、来年度以降は、国の防災基本計画及び徳島県地域防災計画などが改定された場合には、毎年3月をめどに美馬市防災会議を開催させていただきますので、よろしく願いいたします。

以上をもちまして、令和4年度第2回美馬市防災会議を終了いたします。委員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、誠にありがとうございました。